

## 技術ノート KGTN 2013081601

### 現象

[ExPack] 拡張パックの GGAPSManager とはどんなツールなのか？

### 説明

GMSSessionMonitor と共に GG サーバ上で動作させるプログラム（サービス）で、APS (GO-Global Application Publishing Service) の状態を監視します。サーバ再起動時、設定ファイルで指定した秒数後に APS を開始させます。障害等で APS が停止状態になった場合、APS を自動的に開始します。また GMSSessionMonitor の情報を参照し、「接続出来ない」や「情報が更新されない」等の異常な状況が検出された場合、APS を自動的に再起動します。以上のように、GG サーバの高可用性に役立つツールです。

### 設定ファイルと起動パラメタ

設定ファイル GGAPSManager.ini の default セクションで、以下のパラメタを設定して下さい。

設定項目	説明
serviceName	サービスの名称で “GO-Global APS Manager” を指定
loglevel	ログの出力レベル、通常は1を指定し、障害時は4を指定
logFile	ログファイルのフルパス
sqlFile	データベースファイル（サーバの最新情報）のフルパス
delayedStart	サーバ再起動からAPSを開始するまでの時間（秒）
maxStartTime	APSの開始に要する最大時間（秒）
maxStopTime	APSの停止に要する最大時間（秒）
stopGraceTime	APSの自動再起動までの猶予時間（秒）、-1 は自動再起動機能オフ
showStatusTime	APSの状態を記録する間隔（秒）

サービスの登録・開始・停止・削除は、コマンドラインで次の起動パラメタを指定して下さい。

起動パラメタ	説明
-i	サービスを登録する
-s	サービスを開始する
-k	サービスを停止する
-u	サービスを削除する

Last reviewed: Aug 16, 2013  
Status: DRAFT  
Ref: NONE  
Copyright © 2013 kitASP Corporation